

welcome to the oshihara junior high school library!

# Librarian's News 12月号

押原中学校図書館 2020

## 蔵書点検のお知らせ



期間: 12月25日(金)~1月11日(月)

この期間中は、図書室に入れません!

冬のだご味は、なんといっても「こたつで読書」です。  
一気に寒くなったと思ったら、2020年もあと少しで終わり。  
みなさんの2020年は、どんな1年でしたか?  
最後に自分を振り返り、特に3年生はきちんと来年へ  
つなげていってください。

12月14日(月)から  
冬休みの貸出開始!!



新刊も入っていますが、未返却本があると  
貸出できません。だから、早く返却に来て!  
3年生はすでに受験モードに突入。だからこそ、ここぞ!  
という時に、胸をはって紹介できる本をせめて一冊は  
読んでおくべき。読書は背伸びしていいんだよ。

▼冬休みの貸出案内▼



1人5冊まで

1月12日(火)より開館



蔵書点検とは・・・

学校図書館、公共の図書館を問わず、図書館の財産である本を  
きちんと管理するために、年に一度は行う大切な点検です。

(一般のお店でいうところの棚卸しです)

一冊、一冊がきちんと管理されているのかチェックし、  
不明本の所在確認をします。また、廃棄も行います。

現在、押原中学校図書館には約19000冊の蔵書があります。

すべてが生きている資料だとよいのですが、なかには  
学習資料として価値のないものも含まれています。

ここ10年間でほとんど貸出のない資料、古い統計資料などを  
廃棄し、図書を更新を行い図書館の質を上げていきます。

図書館だって、普通のスーパーと同じで、新鮮で生きのいい  
資料をそろえることが大切だと思うのです。

点検&廃棄は、司書がひとりで行います。  
間違いなきよう万全を期して立ち向かいますので、  
長期閉館にご理解ご協力をお願いします。

### 《贈りたい本大賞》受賞作品

同じ部活の同級生たちへ → 『島はぼくらと』 辻村深月/著  
医療関係の方々へ → 『旅するウサギ』 竹下文子/著  
弟へ → 『羅生門・鼻』 芥川龍之介/著  
両親へ → 『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ/著  
いもうとへ → 『使える! 「国語」の考え方』 橋本陽介/著  
姉へ → 『人魚の眠る家』 東野圭吾/著

他多数展示しています。



■ 『この気持ちもいつか忘れる』 住野よる／著 新潮社  
平凡で退屈な日々には飽き飽きとして生きる高校生の力や。16歳の誕生日を迎えた直後、深夜のバス停で爪と目しか見えない異世界の少女に出会う。ふたりは互いの世界の不思議なシンクロに気づき、ある実験を始める。

■ 『標本バカ』 川田伸一郎／著 ブックマン社  
博物館にとって一番大切な「もの」、それは標本（資料）である。標本は生き物について多くのことを学ぶ機会を与えてくれる。国立科学博物館のモグラ博士が、死体集めと標本づくりに勤しむ破天荒な日々をライトなタッチで紹介。

■ 『自分の中に毒を持つ』 岡本太郎／著 青春出版社  
自分自身の生きるスジは誰にも渡してはならないんだ。たとえ、他人にバカにされようが、けなされようが、笑われようが、自分が本当に生きている手ごたえを持つことが、プライドなんだ。命をかけて運命と対決するのだ。そのとき、切実にぶつかるのは己自身だ。己が最大の味方であり、また敵なのである。

■ 『この本を盗む者は』 深緑野分／著 KADOKAWA  
書物蒐集家を曾祖父に持つ高校生の深冬は本が好きではない。ある日、巨大な書庫から蔵書が盗まれ、本の呪いが発動し、街は物語の世界に姿を変えていく。泥棒を捕まえない限り元に戻らないと知った深冬は、様々な本の世界を冒険することになる。

■ 『ファール君の妖精図鑑』 井上雅彦／著 講談社  
その虫眼鏡で覗くと、木や湖から擬態した生き物が現れる。自然豊かな村に隠された、美しい絵画のような謎。ファール君と呼ばれる青年と、元美大生・遠野真亜梨。不思議な縁で出会ったふたりは、原因不明の数々の事件を解き明かしていく。

■ 『恋話ミラクル1ダース』 にかいどう青／著 講談社  
今朝、花村マモルが教室に入ってきたとたん、わたしはギョッとした。授業中も気になって仕方がなかった。なぜなら花村の頭に、赤いチューリップが咲いていたから。



- 『行っただけになる世界遺産』 鈴木亮平／著 ワニブックス
- 『星空を届けたい』 高橋真理子／著 ほるぷ出版
- 『義経』 司馬良太郎／著 文藝春秋
- 『星を継ぐもの』 ジェイムズ・P・ホーガン／著 東京創元社
- 『夜明けのすべて』 瀬尾まいこ／著 水鈴社
- 『とわの庭』 小川糸／著 新潮社
- 『クジラをめぐる冒険』 石川創／著 旬報社
- 『憂国のモリアーティ』 埜田要介／著 集英社
- 『アンと愛情』 坂木司／著 光文社
- 『ぼくは恐竜探検家！』 小林快次／著 講談社
- 『虹いろ図書館のひなとゆん』 櫻井とりお／著 河出書房新社
- 『レッドスワンの混沌』 綾崎隼／著 KADOKAWA
- 『エレクトロニクスラボ』 DK社／著 オライリー・ジャパン
- 『催眠ガール』 大嶋信頼／著 清流出版
- 『六花落々（ふるふる）』 西條奈加／著 祥伝社
- 『卒業旅行』 小手鞠るい／著 偕成社
- 『スタートライン』 万城目学ほか／著 幻冬舎

